



2022(R4)年度
市立川崎高校
1 学年通信
第1号(001)
文責：阿部

ようこそ！川崎高校へ

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。本日、本校ではフレッシュなみなさんをお迎えし、華やかに香り立つ活気が満ちあふれています。職員一同はこの数ヶ月、みなさんをお迎えする準備にあたりつつ、心弾ませて過ごしてきました。みなさんはいかがでしたか？

お隣りの富士見公園は、色とりどりの花々と、若々しい草木の新緑がまぶしく輝いていますね。私たちは“みどり”学年です。四季折々、多様な姿を見せる草木や森林のように、これからのみなさんの高校生活には、多くの出会いや楽しみ、困難が待っていることでしょう。楽しいことも辛いことも、ともに分かち合い、成長の糧としていく。186名の仲間たちがここに集いました。

市立川崎高校は、明治44年(1911)年に川崎町立女子高等技芸補習学校として現在の稲毛神社付近に設立され、今年で112年目を迎える歴史と伝統のある学校です。私たち全日制の他に定時制夜間部や昼間部、附属中学校、さらには南部療育センターも併設され、実に多様性あふれる学び舎となっています。

多様性にあふれ、まるでジャングル(熱帯雨林)のようなこの学校で、みなさんは共に多くのことを学び、友と多くのことを語り合い、夢を叶える充実した3年間にしてください。

あいさつをしよう

さて、私たち自身も、生活科学科・普通科・福祉科と、多様性にあふれています。そんなこの学校で一番大切なことは何か？私は「挨拶」だと思っています。どんな人も初めて会ったときから相手を「友だち」「仲間」なんて思えるわけがありません。先生と生徒、講師と聞き手、面接官と受験生、運転手と乗客、パン屋さんとお客さん。どんな関係であれ、挨拶をすることでお互いに認め合い、支え合い、学び合う豊かな関係へと一歩進むことができます。「おはようございます！」「こんにちは！」という声が、自然とこだまする学校になるとよいですね。

1 学年職員団

1 学年のルーム担任・副担任・主任たちです。みなさんのよきパートナー・伴走者となれるよう全力を尽くします。みなさんも、早く顔と名前を覚えられるよう頑張ってください！

